

「環境にやさしい稲作」にチェンジ!

重点推進事項 【 ①品質向上 ②コスト低減 ③環境保全 】

新潟西部地域農業振興協議会  
J A 越後中央・新潟市西蒲区  
巻農業普及指導センター

# 葉色濃い。2回目の穂肥は1kg/10a以下

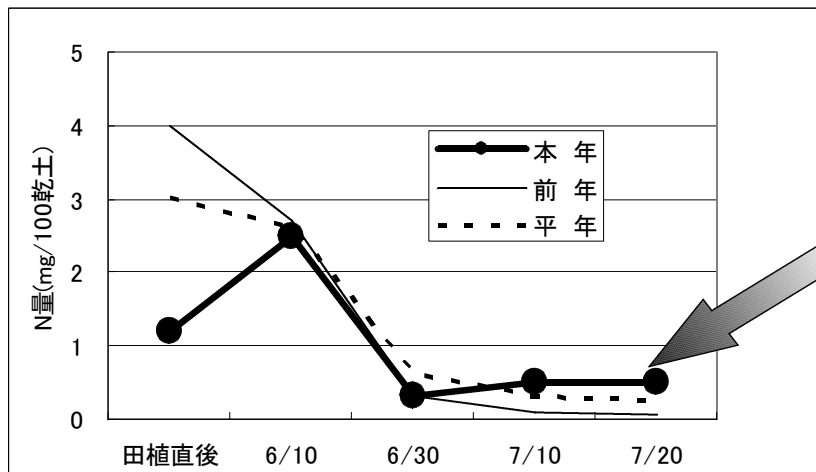
現在葉色が濃く、田んぼの窒素が残っており、倒伏が懸念されます。葉色が薄いほ場のみ穂肥を散布してください。

## 1 生育状況 ～ 葉色濃い 出穂期は平年並み ～

生育調査結果(7月15日現在、普及指導センター調査ほ数値)

品種名	移植区分	葉色 (SPAD)	
		本年値	目標差(葉差)
コシヒカリ	連休	34.8	+2.8
	適期	37.1	+5.1

## 2 条間のアンモニア態窒素の発生状況 ～ 土壌中の窒素は多め～



前年・平年より高いまま推移  
田んぼには、まだ稲が吸収してない窒素がある。

## 3 コシヒカリの出穂予想と穂肥

幼穂形成期・出穂予想と穂肥のめやす(5月第1半旬移植または直播)

品種名	幼穂形成期	出穂期	穂肥時期 (出穂前日数)	窒素施用量 kg/10a
連休植え コシヒカリ	7/13	8/4	7/25 (-10)	0~1
10日植 コシヒカリ	7/15	8/6	7/27 (-10)	0~1

## 4 穂肥ができる葉色のめやす

基準葉色値より薄いほ場のみ、穂肥1kg/10a以内を実施

葉色	葉緑素計	33
	葉色板	群落3.5 単葉4.0

